

1. 本授業科目の基本情報			
科目名 (コード)	キャリアデザインⅢ (CH2B)	(TCR216)	
講義名 (コード)	TCR216_キャリアデザインⅢ	(TCR216)	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2学年
対象コース	英語ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	米村真識	時間数	30
成績評価教員	米村真識	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義・演習・実技

2. 本授業科目の概要	
到達目標・目的	進路決定に必要な情報を自ら収集して主体的に自らの人生設計を考慮することができるようにする。
全体の内容と概要	1年次に学んだ内容を基にその内容を、・面接 ・就活マナー ・自己表現 の4側面において上達させる。
授業時間外の学修	就職活動においては、授業だけで完成されるものではない。授業で扱ったものを授業外の自身の具体的な活動に落とし込んでいくことが必要となる。また、授業の課題において終わらなかった場合は、授業時間外にて次回まで終了させること。
履修上の注意事項等	授業中に課された課題においては必ず提出する。(守れなかった場合は期末試験減点)

3. 本授業科目の評価方法・基準			
評価前提条件	授業時に提示した教材プリントに、ワークの成果を記述して授業終了時(あるいは次回授業時)に提出することを義務付ける。この提出の内容が成績評価の核となる。		
評価基準	知識(期末試験点) 60%	自己管理能力(出席点) 30%	協調性・主体性・表現力(平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	これからの就職活動	4月からの就職活動の流れ/中小企業は7月以降も採用活動継続
2	自己理解①	自己理解を深めるために、傾聴訓練を実施。「お地蔵さんのワーク」。ワークショップ形式で自分のタイプを知り、それぞれのグループごとに話し合う。
3	自己理解②	ライフデザインカウンセリング理論に基づくキャリア構成インタビューを2名ペアになって行いフィードバックを行う。
4	自己理解③	前回のインタビュー結果をもとに自己のロールモデル、興味関心分野、自信をエンパワーメントする言葉を見つける。
5	仕事理解①	企業の方へ質問する内容をグループごとに検討する。
6	仕事理解②	企業採用担当者から業界・企業について仕事のやりがいについてお話を伺う。
7	仕事理解③	前回の企業研究から得られたことを振り返りながら、自身の希望する業界の説明会へ参加する。志望動機や自己PRについても検討する。
8	応募書類作成・面接対策①	自己の進路先を決定するための活動を主体的に行う。応募書類を作成し、面接対策を行う。
9	応募書類作成・面接対策②	自己の進路先を決定するための活動を主体的に行う。応募書類を作成し、面接対策を行う。
10	応募書類作成・面接対策③	自己の進路先を決定するための活動を主体的に行う。応募書類を作成し、面接対策を行う。
11	期末試験に向けての準備	業界研究による気づき、自己の長所や仕事理解についての振り返りを行う。
12	期末試験	前期に実施した自己理解、仕事理解についてのワークを通じて感じたことを作文する。
13	期末試験振り返り	自己の強み理解・企業の視点理解を習得できたのか確認する。
14	夏から始める就職活動	7月・8月の過ごし方、ハローワーク求人の活用ガイド
15	振り返り	前期振り返り/前期目標の確認・修正

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	進路活動ハンドブック + プリント教材（ファイル）
参考文献・資料等	
備考	